

あいさつ運動の好事例

笠岡市立神島外小学校

(児童数 22名 教職員数 8名)

笠岡市立神島外中学校

(生徒数 18名 教職員数 10名)

あいさつの輪を広げよう！

～ 保育園・小学校・中学校・地域連携の取組 ～

アピールポイント

- ・児童会・生徒会が中心となりあいさつ運動を実施している。
- ・標語とキャラクターを児童と生徒で相談して作った。
- ・あいさつ運動をさらに広め、地域全体の取組となるようにのぼり旗を作り、地域の各所に設置した。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

極小規模小中学校であり、児童生徒は地域行事にも積極的に参加している。地域の方のほとんどが顔見知りで、児童生徒たちもにこやかにあいさつを交わしている。

■活動内容

- ・児童会役員と生徒会役員が定期的に相互の学校を訪問して、校門であいさつ運動を実施している。
- ・立ち止まってあいさつをする『立ち止まりあいさつ』を励行している。
- ・教職員は毎朝、担当者が校門であいさつ運動を行っている。
- ・毎月、10日・25日は職員と保護者が通学路であいさつ運動を行っている。

■取組の参加メンバー

- ・児童・生徒・教職員・保護者が活動に参加している。

■成果・効果

- ・児童会・生徒会がそれぞれの学校で「標語」と「キャラクター」作りに取組み、インターネット会議で両校の良い点を生かして合作の形で「のぼり旗」を仕上げた。そのことで、自分たちの活動としての「あいさつ運動」への意欲が高まった。
- ・自作の「のぼり旗」を地域の保育園・公民館・自治会の管理地に設置してもらうことで、「あいさつ運動」の地域での推進者としての自覚が高まりつつある。